

言語発達障害の評価と指導

～英語圏における近年の研究動向・ナラティブを用いた評価と指導法～

日本コミュニケーション障害学会・言語発達障害研究分科会は、言語発達障害に関する国内外の文献研究、事例検討、新たな評価法や指導法の開発などを行い、毎年、東京でのセミナーや学術講演会でのワークショップを通して情報を発信しています。

このたび関係機関のご尽力を得て大阪でセミナーを開催することになりました。そこで、言語発達障害の評価や指導に関する欧米での研究動向、本分科会が開発をしているナラティブを用いた評価・指導法などをご紹介します。また、現在進行中の研究プロジェクトの協力者も募集もいたします。

子どもの言語の問題を捉えるための感度を磨き、さまざまな背景がある子どもたちに、適切な指導を選択・実施し、効果を上げるために、情報交換をしながら、知識も技術もアップデートしていきましょう。是非、この機会にご参加ください。

タイムテーブル

第1部：10：00～12：00 「言語発達障害の評価と指導」

- ・ご挨拶および最新情報（分科会代表：大阪芸術大学 田中裕美子）
- ・ナラティブを用いた評価と支援（新潟大学 入山満恵子）

第2部：13：20～14：50 （途中休憩あり）

「英語圏における言語発達障害の評価と指導：文献研究より」

- ・文の多様性による評価（埼玉県立小児医療センター 遠藤俊介）
- ・文法を明確に伝える指導の効果（DIVERSE 松浦千春）

第3部：15：00～15：30

- ・質疑応答
- ・研究プロジェクトの募集要領など

※内容は2月11日（月）に東京で開かれたセミナーの内容と一部重なります。

説明が下手なのはなぜ？

言葉の力が弱い？

どうやって評価する？

効果的な指導法は？

語彙も少ないのに作文なんて難しすぎる～！



日 時：2019年6月16日（日）10時～15時30分

受付開始：9時30分

場 所：大阪人間科学大学（裏面・アクセス参照）

参加費：会員3,500円・非会員5,000円・学生1,000円

当日受付でお支払いください。

※遠方やご家庭の事情などにより、当日の参加が難しい方々を対象に、開催1週間後を目処に記録用動画の閲覧をご案内することが可能です（閲覧者を限定したYouTubeの予定です）。閲覧費用は配付資料の送付代金等を含めて上記の参加費と同額です。

お申込み〆切：6月9日（日）（定員になり次第〆切）

お申込みは下記を参考に e-mail で担当（松浦）までお願いします。

宛先：info@gengohattatsu.org

件名：大阪開催セミナー申込 or 大阪開催セミナー記録用動画閲覧申込

本文：お名前（ふりがな）・ご所属・連絡先電話番号

会員（会員番号）or 非会員 or 学生

お申し込みの確認のため、後日 e-mail で返信します。記録用動画閲覧申込の方には、閲覧費用の振込先などをご案内しますので、info@gengohattatsu.org からのメールを受信できるように設定をお願いします。

お申し込みから一週間経過しても返信が届かない場合は<090-9100-5881>（松浦）までショートメッセージなどでご連絡ください。

会場へのアクセス（大阪人間科学大学 C号館 C202 教室）

住所：〒566-0023 大阪府摂津市正雀 1-3-30 <https://www.ohs.ac.jp/access/>



C号館はこちらです。庄屋学舎、正雀学舎とは場所が異なります。ご注意ください。